

取扱説明書

miya Leadrone

ミヤ・リードロン MLD1



もくじ

ご使用前に

- 安全上のご注意・・・・・・・・・・1
- 次のものが入っていますか・・2
- 本体各部の名称・・・・・・・・・・3
- 操作パネル各部の名称・・・・4
- スタンドの取り付け方・・・・5
- ドローンとのつなぎ方・・・・6

使い方

- 基本的な操作・・・・・・・・・・7・8
- リードレバーの使い方・・・・9
- アラームの設定・・・・・・・・10
- リードの交換・・・・・・・・・・11

困った時は




- おかしいな?と思ったら・・12
- 仕様・・・・・・・・・・14
- お手入れについて・・・・14
- アフターサービスについて・15
- 品質保証書・・・・・・・・・・16
- 別売り部品・・・・・・・・・・17

- このたびは、ミヤマエ製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
- 安全に正しくお使い頂くために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書の16ページに品質保証書があります。紛失しないように保管してください。
- 本書に記載しているイラストはイメージ図です。





安全上のご注意

- ここに記した内容は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示の注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示し、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次のように表示しています。





禁止・警告・注意の意味

-  **禁止** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危害が、切迫して生じることが想定される内容を示します。
-  **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが、想定される内容を示します。
-  **注意** 誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。
*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

●電源に関するご注意

-  **禁止** 電源コードの改造はしないでください。
-  **警告** ミヤ・リードロンの電源は正しい指定電圧でご使用ください。
本機はDC(直流)12V仕様です。AC(交流)100Vや200V等に接続すると焼損したり、使用不可能となります。
-  **注意** 電源コードはご使用前に必ず点検してください。
長くご使用されている間に断線やショート(短絡)している場合があります。
断線の場合、リードを引っ張ることが出来ませんし、ショートしている場合は、電源コードが焼けたり、バッテリーが故障または焼損する恐れがあります。
-  **注意** ミヤ・リードロンに正しく電源コードを接続しても、作動または液晶画面が表示しない場合は、直ちに電源コードを外してください。そのままにしますと故障や焼損の原因となります。

●ミヤ・リードロン使用上のご注意

-  **禁止** ミヤ・リードロンをドローンの飛行以外の目的に使用しないでください。
-  **禁止** ミヤ・リードロンを分解・改造しないでください。
-  **警告** 回転している部分には触れないでください。ケガをする恐れがあります。
リードが引き出されている時はリードに触れないでください。ケガをする恐れがあります。
-  **警告** ご使用時はリードを通すガイドに指を近づけないでください。指を挟まれてケガをする恐れがあります。

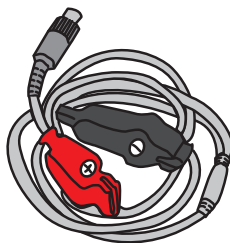
次のものが入っていますか

箱の中には次のものが入っています。万一不足のものがありましたら、株式会社ミヤマエ・ミヤエポック部 (TEL:06-6782-1010) までご連絡ください。

●ミヤ・リードロン本体



●電源コード (3m) 1本



●取扱説明書 (品質保証書付き)



●つなぎ糸 2m 1本



●脱着式インシュロック 4本



●リング 1個

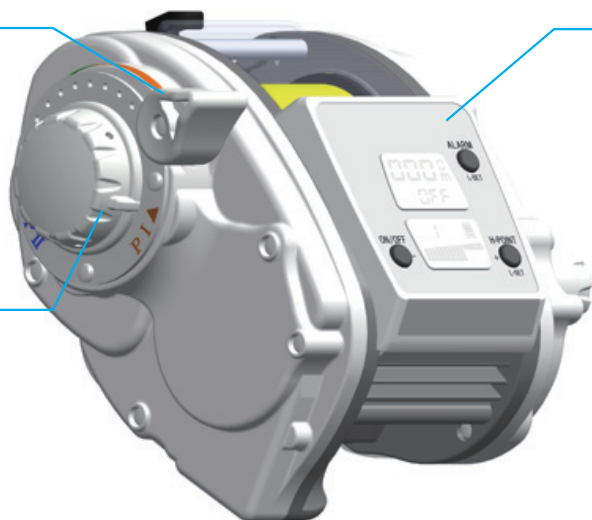


本体 各部の名称

リードレバー

操作パネル

選択ダイヤル



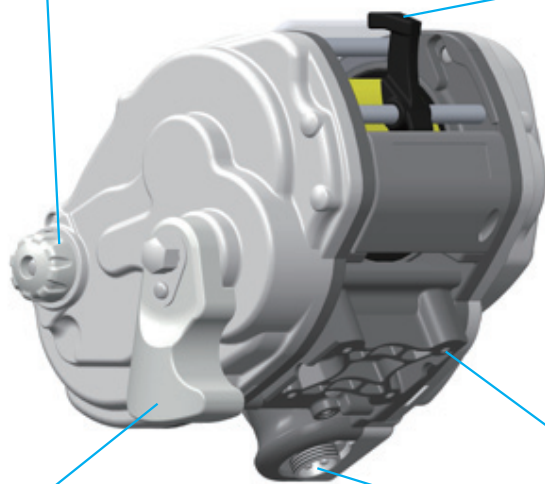
スピードダイヤル

ガイド

ハンドル

取付け穴 M4用

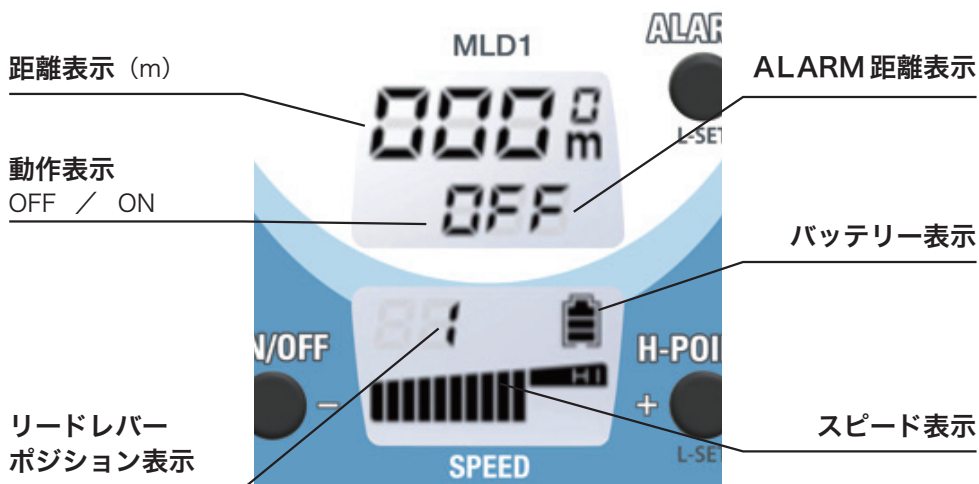
電源差し込み口



操作パネル 各部の名称



※ H-POINT (ホームポイント) L-SET (ラインセット)

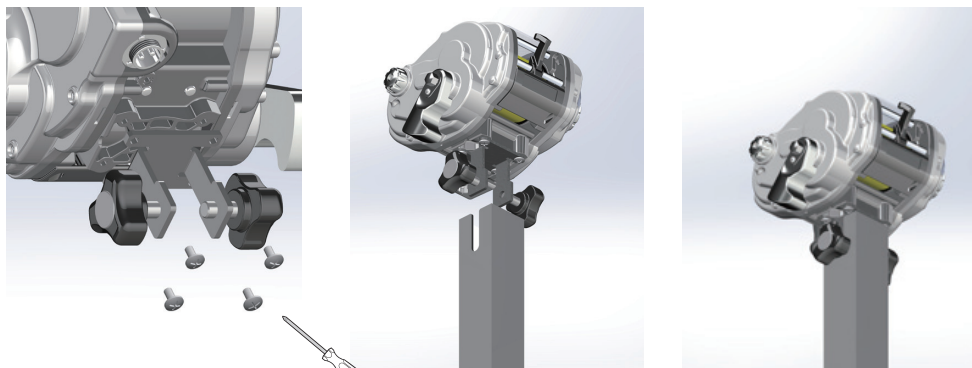


スタンドの取り付け方

ミヤ・リードロンは各スタンド(別売)で固定できます。

● スタンドの取り付け方

- ①ミヤ・リードロンとスタンド付属の取付金具を付属のねじ4本で止めます。
- ②スタンドの切り欠き部にノブねじを合わせ差し込みます。
- ③ノブを締めてスタンドに取り付けます。

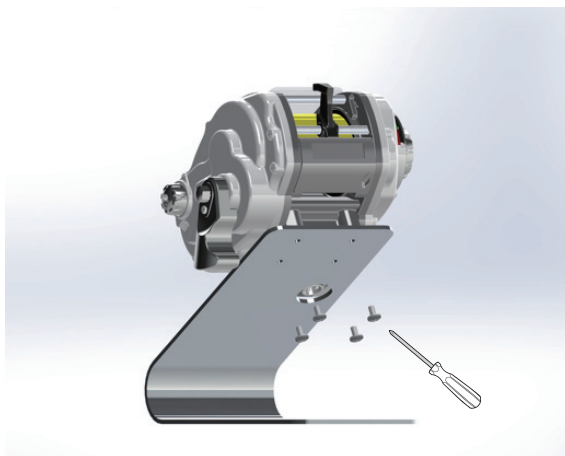


※プラスドライバーで取り付けてください。

● スタンド ミニの取り付け方

スタンド ミニの付属のねじ4本で止めます。

※プラスドライバーで取り付けてください。



ドローンとのつなぎ方

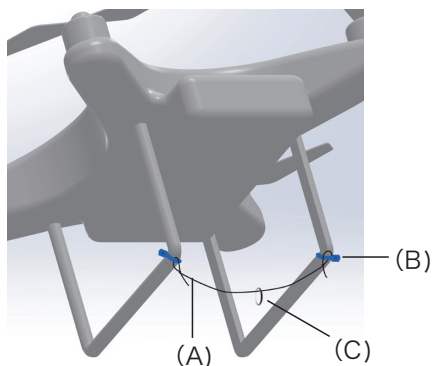
付属のつなぎ糸を目的に応じて取り付けてください。

(A)：つなぎ糸（1cm 程の輪を結んでおく）

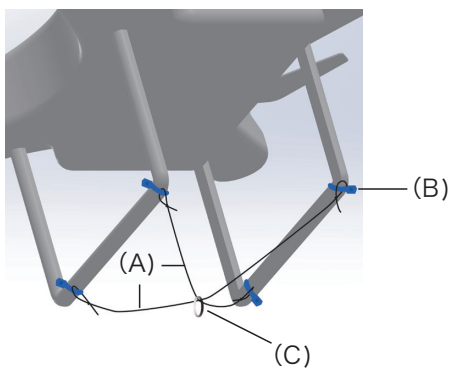
(B)：着脱式インシュロック

(C)：リング

●ドローンの後ろ脚側でつなぎ糸を渡す場合

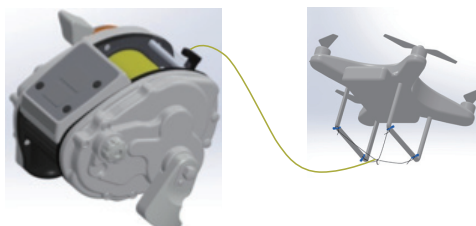


●ドローンの後ろ脚と前脚でつなぎ糸をクロスさせて渡す場合



①リードを引き出してドローンに
セットしたリングにつなぎます。

②ハンドルを回して余分なリードを
巻き取ります。

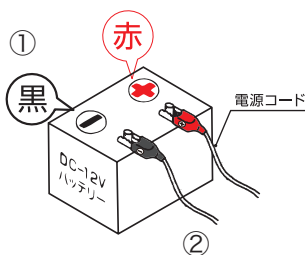


基本的な操作

●電源を接続する

- ① 電源コードをバッテリーに接続します。

バッテリーの (+) 側に電源コード (+) クリップ《赤》を挟み、(-) 側に (-) クリップ《黒》を挟んでください。



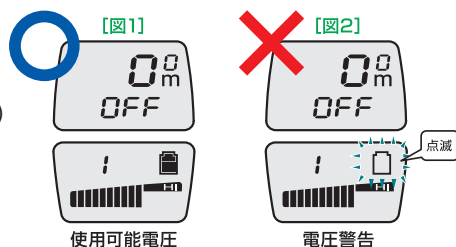
- ② 電源コードを接続します。

電源コードのプラグをミヤ・リードロンの電源差し込み口に接続して、リングナットを締め付け、しっかりと固定してください。



- ③ 電源が正しく接続されると液晶画面は下の [図1] のように表示されます。

※ 12V仕様は電圧 22.5V 以上で [HI ↔ 24] をくり返し表示します。
(一度電源を抜いて確認してください)



バッテリー表示で電圧を表示しています。

バッテリー表示	電圧	使用可能電圧
バー3本表示	約12.0V以上	
バー2本表示	約11.5V以上	
バー1本表示	約11.0V以上	※電圧警告
枠のみで点滅	約10.5V未満	



※電圧警告 [図2] もしくは [HI ↔ 24] 表示が出ている場合は、「使用可能電圧」の範囲内でお使いください。ご使用になられている電源・環境により、バッテリーマーク表示と実際の電圧が一致しない場合があります。

警告

本製品は DC-12V 専用仕様であり、使用可能電圧は DC-10.5V ~ 13.8V です。AC-100V、200V 等を接続すると焼損して使用できなくなったり、事故の原因にもなりますので、接続しないでください。

- ④ミヤ・リードロンの表示画面が点灯したら次の
(ア)～(エ)を確認して下さい。

(ア) 距離表示 『000.0m』

注1：H-POINT ボタンを押して『000.0m』にします。

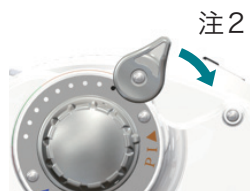
(イ) 動作表示 『OFF』

(ウ) リードレバーポジション表示 『1』

注2：リードレバーを手前に動かして初めに『1』に合わせます。

(エ) スピード表示の位置

注3：リードの巻き取るスピードはスピードダイヤルを回して
合わせます。



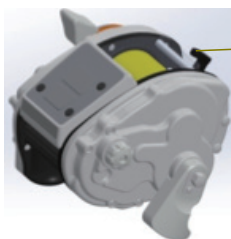
- ⑤ドローンのペイロードから選択ダイヤルで
P I か P II を選びます。

P I：ペイロードが 350g 以上～ 1000g
未満の機種

P II：ペイロードが 1000g 以上の機種



- ⑥ドローンが離陸してミヤ・リードロンからリードが引き出され
距離表示が 003.0m を超えれば動作表示が 『On』 に変わり
自動でリードを巻き始めます。



注4：リードレバーポジション表示が 6～10 の場合は自動で巻き取りません。

- ⑦ドローンが離陸した地点付近に戻ってくるとリードが巻き
取られ距離表示が 000.0m になると自動でリードを巻く
動作が止まります。

注5：ホーム地点にドローンが着陸しても距離表示が 000.0m
以外はリードを巻く動作は止まりませんので ON/OFF
ボタンを押して巻く動作を止めます。



リードレバーの使い方

リードレバーの位置はリードレバーポジション表示で確認できます。

- ①リードレバーを動かして引っ張る力を変更できます。
- ②着陸の手前約1mまできましたらリードレバーポジションを『1』にしてください。

P I : ポジション1～10 のとき、引っ張り力は約100g～800g

P II : ポジション1～10 のとき、引っ張り力は約300g～1000g

●風の強い日に使用する場合

- ①ホバリング状態でリードのたるみを確認します。
- ②リードのたるみを見ながらリードレバーを動かしリードのたるみを取ります。

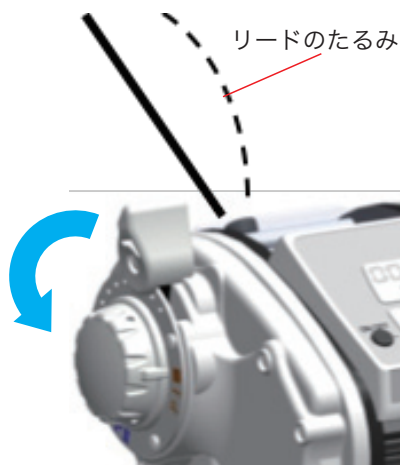
注1: (地上風速5m/s以下で使用してください)

●ドローンのGPSをOFF (ATTIモード) で使用する場合

- ①ホバリング状態でドローンが風で流される場合はリードレバーを動かしドローンの流される具合を確認してください。
- ②ドローンの飛行操作をしないでリードレバーポジションを上げると徐々にドローンを引き寄せることができます。

注1: GPS OFF (ATTIモード) でもドローンによっては引き寄せられない場合があります。

注2: GPSモードでは引き寄せることはできません。



アラームの設定

合わせた距離に近づくとアラームと LED で知らせます。

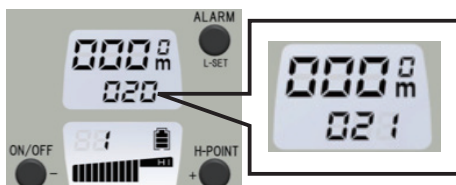
- ① 距離表示が 000.0m の時に ALARM ボタンを一回押します。



- ② 動作表示が『OFF』と『000』の繰り返し点滅に変わります。



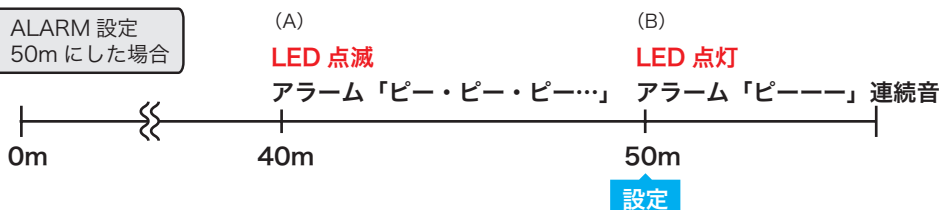
- ③ H-POINT ボタン (+) を一回押すと表示から 1 増え ON/OFF ボタン (-) を一回押すと表示から 1 減ります。
アラームの設定は 20 ~ 300 まで設定できます。



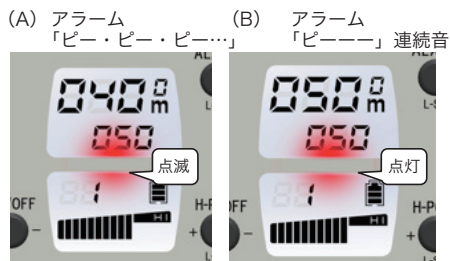
※ 1 = 1m となっています。

- ④ H-POINT ボタン (+) を長押しすると表示から 10 ごとに増え ON/OFF (-) ボタンを長押しすると表示から 10 ごとに減ります。
- ⑤ 任意の距離を選び ALARM ボタンを一回押すと ALARM の設定が完了です。
- ⑥ ALARM を解除したい場合は設定を『000』に合わせ ALARM ボタンを一回押すと解除されます。

例 ALARM 設定
50m にした場合



- (A) 設定した距離の 10 m 手前からアラームが鳴り、表示画面で LED が点滅します。
- (B) 設定した距離を超えるとアラーム (ピーーという連続音) が鳴り、表示画面で LED が点滅から点灯に変わります。

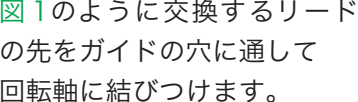


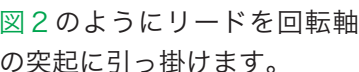
注：アラームを設定していると電源を抜いても前回の設定状態になります。

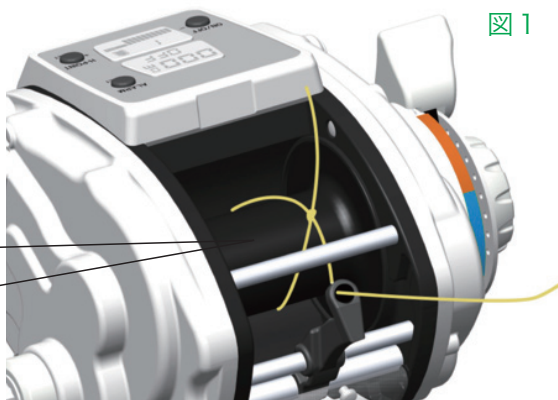
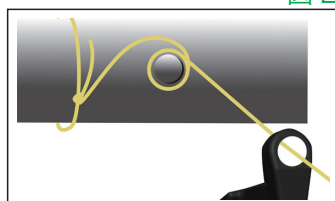
リードの交換

安全にご使用して頂くために定期的にリードの交換をお勧めします。
※リードは8号300m ミヤ・リードロン専用リードをご使用ください。

① ミヤ・リードロンに巻いているリードを全て抜き取ります。

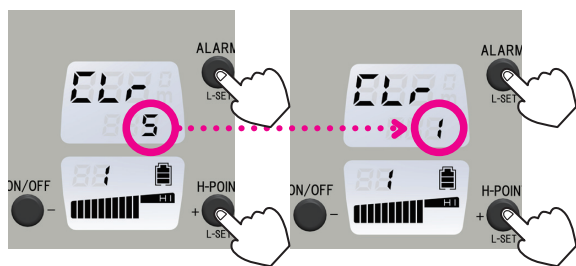
② のように交換するリードの先をガイドの穴に通して回転軸に結びつけます。

のようにリードを回転軸の突起に引っ掛けます。

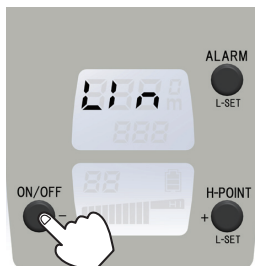


③ 2つのL-SET ボタンを同時に押し続けます。

『5、4、3、2、1』とカウント表示が始まります。

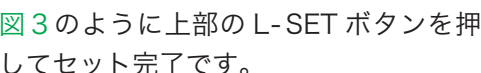


④ 『LIN』表示で、ON / OFF ボタンを一回押すとリードを巻き取ります。

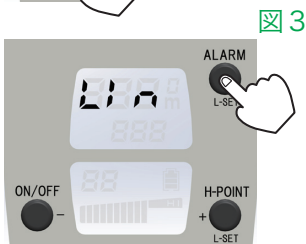


⑤ リードが巻き終わる手前で ON / OFF ボタンを押して巻き取りを止め、残りはハンドルで巻きます。



⑥ のように上部の L-SET ボタンを押してセット完了です。

⑦ リードの先にスナップを取り付けます。



※スピードダイヤルでスピードを変えることができます。

おかしいな?と思ったら

症状	原因と思われるもの	対策
電源が入らない	電源は正しく接続されていますか。	クリップやプラグが外れていませんか。確認してください。
	電源コードは破損していませんか。	コードを新品と交換してください。
	バッテリーの電圧は正常ですか。	電圧の確認をしてください。 DC-12V = 10.5V ~ 13.8V
ON/OFF スイッチが動かない	000.0m 停止位置になっていませんか。	000.0m 以外で ON / OFF スイッチを押してください。
3m 自動スタートがかからない	リードレバーポジションが6以上になっていませんか。	リードレバーポジションは5以下で3m自動スタートが使用出来ます。
画面が点滅する	高温になっていませんか。	冷却して点滅が終われば使えます。
アラームが設定できない	000.0m 以外になっていませんか。	000.0m にしてからアラームを設定してください。
距離表示が正しくない	ドローンとの直線距離となっています。	ドローンとの距離の目安と考えてください。
リードが切れた	1年以上リードをお使いではないですか。	交換時期ですので、リードの交換をお願いします。

ミヤ・リードロン仕様

商品名	ミヤ・リードロン
品番	MLD1
電源	DC-12V
消費電流	2.6A~15A
リード	PE8号 300m 蛍光イエロー
重量	2.0kg (リード含む)
スピード	3.2m/秒
引っ張り力(P I)	約100g ~ 800g
引っ張り力(P II)	約300g ~ 1000g
機能・制御	3m自動スタート、自動停止、 距離設定(アラーム・LED)、+-逆接続防止、 過負荷停止制御、バッテリー電圧低下検出、過電圧検出
液晶表示	距離表示(m)、動作表示OFF/ON、 ALARM 距離表示、スピード表示、 リードレバーポジション表示(1~10) バッテリー表示、電圧警告表示
使用温度	-10℃~80℃

●お手入れについて

- ・ご使用後は柔らかい布で汚れを拭き取って下さい。
- ・シンナー等の有機溶剤系での、洗浄お手入れはお止めください。
- ・オイル拭きでのお手入れの際は、銹物系ではなく、フッ素系のものをお使いください。

アフターサービスについて

ミヤ・リードロンの調子が悪い場合は、ご購入頂いた販売店に修理をご依頼ください。その際には必ず、修理箇所・不具合内容を具体的にお知らせください。【例：リードの出が悪い】

また、オーバーホールも同様に販売店にご依頼ください。

ミヤ・リードロンを末長く快適にご使用されるためにも、年に1～2回はオーバーホールに出されることをお勧めします。(有償)



修理・オーバーホールご依頼の流れ

① 製品お預け

お客様が販売店様へ製品をお預けください。

② 製品検査

販売店様からミヤマエ・アフターサービスにお預かり製品の送付後、製品検査を行います。

③ 見積もり内容のご連絡

ミヤマエ・アフターサービスから販売店様にお見積もり内容をご連絡致します。

④ 見積もり内容のご確認

お客様は販売店様から見積もり内容をご確認ください。ご確認後、修理・オーバーホールを行います。

⑤ 修理・オーバーホールの終了

ミヤマエ・アフターサービスから販売店様に製品を送付致します。

⑥ 製品のお受け取り

お客様は販売店様から製品をお受け取りください。

アフターサービスのお問い合わせ

株式会社 **ミヤマエ**

ミヤマエポック部 アフターサービス

〒577-0023 大阪府東大阪市荒本 1-2-32

TEL(06)7637-0119 FAX(06)7637-0245

品質保証書

保証規定

保証期間 ご購入日より1年間

免責額 4,000円

保証範囲 故障の原因が①～③の場合は有償となります。

- ① 乱用または、使用方法の誤りによるもの。
 - ② 天災、火災、地震等によるもの。
 - ③ ショックまたは、加圧、ならびに保管上の不備によるもの。
- 修理品の送料はお客様にてご負担願います。
本製品の保証修理以外は補償致しかねます。

保証書の取り扱い

お客様にご迷惑をお掛けしないために、ご購入年月日、ご愛用者様の住所、氏名、ご購入店様に記入して頂きますようお願い致します。

ご注意

ミヤマエ製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り（廃番）後、7年とさせていただきます。
7年以上経過した機種につきましては、修理出来ません。

キリトリ線

品質保証書

この度は、ミヤマエ製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。この製品は当社の厳密な検査に合格したものです。お客様の正常なご使用のもと、万一ご購入日より1年以内に故障が生じた場合は、本保証書を提示いただければ規定により修理させていただきます。

品名	
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日 年 月 日

ご愛用者様 住所・氏名・TEL・年齢

住所	
TEL	
氏名	年齢

ご購入店名

--

 株式会社 **ミヤマエ**

お客様控え

この控えは、お客様で大切に保管してください。

品名	
製造No.	製造No.シールを貼って下さい

ご購入年月日 年 月 日

ご購入店名

--

製造発売元  株式会社 **ミヤマエ**

■ミヤエボックス部 〒577-0023 大阪府東大阪市荒本1-2-32 TEL(06)6782-1010

■東京営業所 〒144-0051 東京都大田区西蒲田5-27-5 TEL(03)3731-7100

<http://www.miyaepoch.jp>

別売り部品

電源コード



リード



スタンド



スタンド ミニ



<http://www.leadrone.net/>
※詳しくは、ホームページをご確認ください。

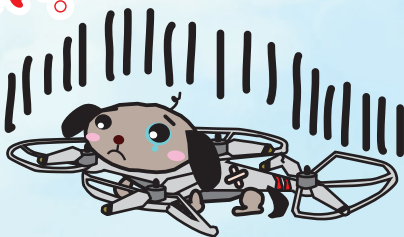
◎飛行姿勢を安定。

離陸後は任意の巻き取り力でドローンを引くことができ安定した姿勢を保ち空撮飛行が可能です。また、着陸もサポートします。



◎野良ドローンにさせない。

ドローンをリードで繋ぐことにより、風に流されて操縦不能となり野良ドローンになる事の抑制ができます。



これは、イメージです。

miya Leadrone



株式会社 **ミヤギ**

ミヤ・リ・ドロン PATP

<http://www.leadrone.net/>